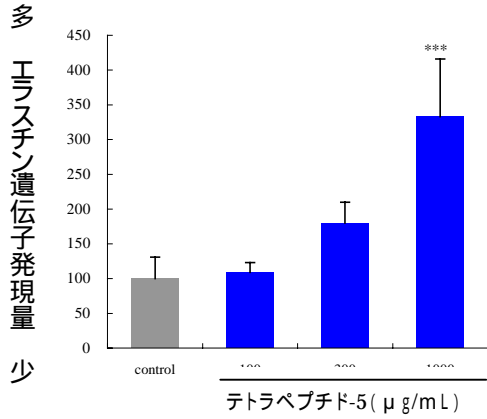


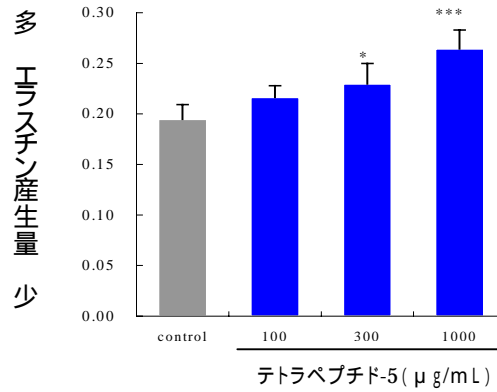
## 結果

### 真皮線維芽細胞におけるエラスチン産生を高めることを確認

A) エラスチン産生を指令する遺伝子の発現が増加



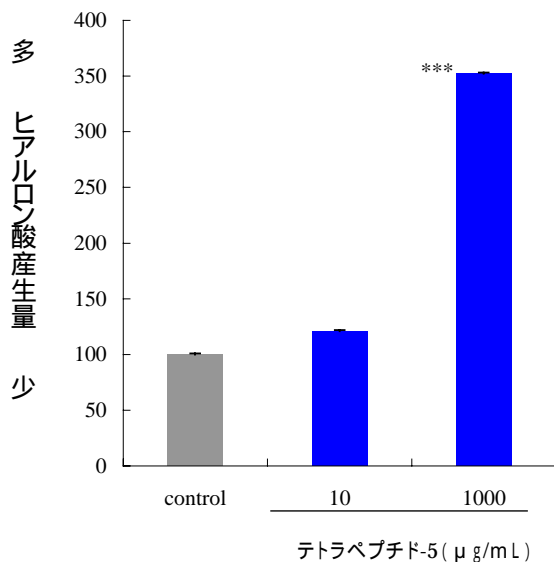
B) エラスチン産生が高まることを確認



試験方法: ヒト正常皮膚由来線維芽細胞を培養後、テトラペプチド-5を溶解させた培地に交換して再び培養し、この培養細胞から total RNA を分離し、エラスチンをコードする遺伝子の発現量を定量した。コントロール中のエラスチン産生遺伝子発現量を 100 として各被験細胞中のエラスチン産生遺伝子発現量を算出した。(ロート研究所実施)

\*P<0.05, \*\*\*P<0.001 vs. control

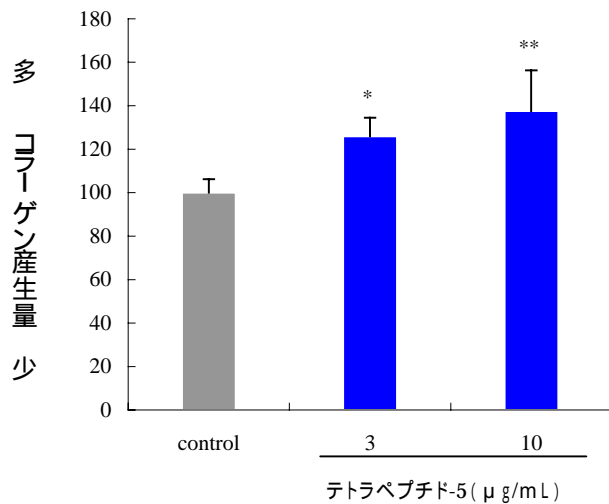
### 真皮線維芽細胞におけるヒアルロン酸産生を高めることを確認



試験方法: ヒト正常皮膚由来線維芽細胞を培養後、テトラペプチド-5を溶解させた培地に交換して再び培養後、培養液中に分泌されたヒアルロン酸濃度を定量した。コントロール培養液中のヒアルロン酸量を 100 として各被験培養液中のヒアルロン酸量を算出した。(ロート研究所実施)

\*\*\*P<0.001 vs. control

## 真皮線維芽細胞におけるコラーゲン産生を高めることを確認



試験方法: ヒト正常皮膚由来線維芽細胞を培養後、テトラペプチド-5 を溶解させた培地に交換して再び培養後、培養液中に分泌された Ⅰ型プロコラーゲン(コラーゲン前駆体)濃度を定量した。コントロール培養液中の Ⅰ型プロコラーゲン量を 100 として各被験培養液中の Ⅰ型プロコラーゲン量を算出した。(ロート研究所実施)

\*P<0.05, \*\*P<0.01 vs. control

### 参考資料

#### <用語解説>

#### エラスチン

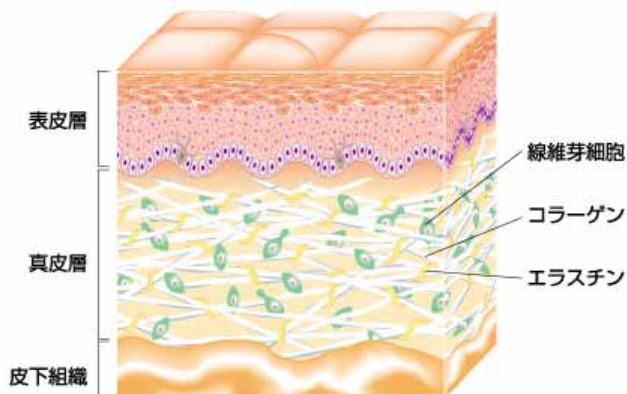
皮膚の弾力性を保っている弾性線維。コラーゲンの間からみあうように存在し、コラーゲンを支えることで肌の弾力性を保っています。

#### 線維芽細胞

コラーゲンやエラスチンなどを生み出す細胞。皮膚の弾力やハリを保つために重要な細胞です。

#### (参考)

#### <ハリ・弾力のある健康な肌>



(イメージ図)

#### <ハリ・弾力が少ない肌>

